

まちづくり委員会 事業計画

まちづくり委員会 委員長 村田 宰

中心市街地の交流人口やまちの周遊性は低下傾向にあり、先々では市街地周辺での商業的空洞化から地域の魅力が喪失され、まちの豊かさが失われることが懸念されている今、共創社会の実現から地域の更なる賑わいと希望を生むまちへの転換が求められています。新たな仕組み創りから地域ならではの様々な資源の魅力を磨き上げ、各地から多様な人々を惹きつける活気と発展がある未来を見据えたまちづくり運動を展開する必要があります。

まずは、大洗町に更なる周遊性を生むために、住民とともに地域資源である自然や食文化、歴史的背景から多くの世代に向けて、賑わいのある新たな事業を展開することで、地域内外から人々が訪れて周遊性が高まり、大洗町の活力となる新たな魅力が創出されます。そして、来訪者の声をもとに住民と共創するまちづくりを実現するために、事業を通して効果的な調査と成果報告から地域資源の多様な利活用による新たな事業企画を行政に向けて提案することで、様々な地域資源を最大限に活かした周遊性を生み出す仕組みがまちに創造されます。さらに、水戸未来ビジョンに向けてより具体的な道筋を示すために、メンバーとともに水戸の未来を考える機会を提供し、明確なアクションプランを策定することで、地域の求める未来像に向けて効果的な運動を展開する組織を創出します。また、その計画から地域のあるべき姿に向けて歩みを進めるために、各々が水戸の未来に対して具体的な意識を持ち、賑わい溢れる商業や活気溢れる事業を展開することで、まちに求められている周遊性の解決策を生み、交流人口が増えて魅力溢れる水戸のまちが創造されます。

まちの未来に希望をもち、歩みを進める市民が増加するとともに、地域の魅力がより形成されて賑わうまちが数多くの人々を惹きつけ、多様な方々がまちの未来像に向けて歩みを進めていく、安心して住み暮らせる持続可能な共創社会を見据えたまちが創出されます。

<事業計画>

1. 大洗地区の様々な資源を活用した事業の開催
2. 大洗に対する新たなコンテンツの提案と調査報告の実施
3. 魅力溢れる水戸のまちプランの作成
4. 市民と造る地方創生キックオフ事業の開催